



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 19, October 2017

# Newsletter

## 『学術の動向』の誌面改革—読者への中間報告

ご愛読いただいている『学術の動向』は、昨年来、「科学と社会」をキーワードとして誌面の充実、改革を進めております。

その状況は、NEWSLETTERでも折に触れて報告してまいりましたが、同誌10月号をお届けする機会に、読者の皆様に誌面改革の足取りを中間報告いたします。

### 1 既にスタートした新企画

誌面改革として、以下のとおり、順次、新企画をスタートさせています。

また、本年4月号からは、同誌タイトルを『学術の動向—科学と社会をつなぐ』としました。

- 「科学と社会」を基本理念とする特集を掲載。
- 日本学術会議の今日的な活動を紹介する「提言・報告の要旨」「地区会議の動向」、「若手アカデミーの動向」等のコーナーを新設。
- 「学術における世界の潮流」コーナーを新設し、国際的な学術機関の動向等について情報提供。
- 「書評」、「エッセー」コーナーの新設、復活。
- 「科学と社会—実践から」コーナーの新設。

### 2 今10月号から始まった新企画

「エッセー」コーナーでは、「社会における科学と社会のための科学」の観点からの記事も掲載することとしており、今10月号では、「科学と社会—科学者の集まりについて」として、日本学術協力財団の開催する「科学と社会研究会」（科学者の集まり）の議論を紹介しています。

「科学と社会—科学者の集まりについて」は、今後も、適時掲載してまいりたいと考えておりますので、ご期待ください。

### 3 引き続き進める誌面の充実、改革

以上の新企画に加え、さらに様々な企画を検討しておりますが、その一つとして、現在、学協会間の情報共有の場として「学協会のコーナー」新設の準備を進めております。

同コーナーは、学協会が、現在、社会と向き合っているどのような取り組みを進めているのか、あるいは、法人組織・運営上どのような課題を抱えているのか等について情報共有する場として、学協会関係者の御意見、御要望を伺いながら充実したものにしたいと考えております。こちらについてもご期待

this issue

『学術の動向』の誌面改革  
学術会議叢書24について  
住所及びURL変更のお知らせ  
寄附金及び賛助会費の税額控除  
データベース学会名鑑データ更新  
出版物のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄附金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

— 編集・発行 —

公益財団法人  
日本学術協力財団  
〒107-0052 東京都港区赤坂4-9-3  
(移転いたしました。)

TEL 03-3403-9788  
FAX 03-5410-1822  
URL <http://jssf86.org/>  
(変更いたしました。)

2017年10月1日発行

以上、「学術の動向」読者の皆様には、引き続き、同誌誌面改革の状況をお伝えしてまいりますが、御意見、御要望やお気付きの点がありましたら、弊財団事務局までお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。



## 学術会議叢書 24

### 『<いのち>はいかに語りうるか?』 の出版（予定）について

現代世界では、死の問題や何らかの超越的・垂直的次元に向き合う機会が失われていく一方で、生命科学・遺伝子操作技術が次々と新たな成果をもたらし、経済と情報のグローバル化が大きな社会変容を引き起こしています。そのような変化の中で、「いのち」はこれまでになく捉えがたいものになっています。

第23期日本学術会議哲学委員会いのちと心を考える分科会では、こうした問題を様々な角度から審議し、検討を行っています。同分科会が平成28年11月26日に開催したシンポジウムでは、「生命・いのち」をめぐる諸問題を自然科学や科学技術の現状を踏まえながら、人文科学の視野から多面的に考えることを試みました。生命科学・生命倫理における人文知の意義は大きいと考えています。

財団では、これまで『学術会議叢書』のテーマとして扱ったことのない哲学の分野を主題に、シンポジウムの内容を取り纏め、平成29年度の『学術会議叢書24』として発刊を予定しております。

現在、平成30年1月末の発刊を目指して、鋭意、作業を行っています。是非、ご期待ください。

なお、この叢書につきましても、例年と同じく、公益財団法人一ツ橋総合財団から助成をいただき、全国約1,500か所の国立図書館、大学図書館等に寄贈することになっています。

#### 【執筆予定者】

香川知晶 斎藤 光 小松美彦 島 蘭 進  
安藤泰至 轟 孝夫 大庭 健 (敬称略)

## 財団住所及び ホームページアドレス 変更のお知らせ

日本学術協力財団は、この度、移転し、住所が変更となりましたのでお知らせいたします。

新しい住所は下記になります。

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3

また、利用してまいりましたホームページ公開サービスが終了することになりましたので、ホームページアドレスを変更いたしました。

新しいアドレスは下記になります。

<http://jssf86.org/>

お忙しいところ恐れ入りますが、ブックマーク等のご変更をお願いいたします。



## 寄附金及び賛助会費の税額について

公益財団法人である弊財団に対する寄附金・賛助会費は、特定公益増進法人への寄附金として、確定申告により税額控除等の税制上の優遇措置が受けられることとなります。

さらに、個人の方の弊財団に対する寄附金及び賛助会費につきましては、確定申告により、所得税の**税額控除**または**所得控除**のいずれかを選択して受けることができます。

また、来年1月1日現在、東京都にお住まいの方は、確定申告により、**個人住民税の税額控除**が受けられます。

法人の場合は、法人税について、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金として特別損金に算入できます。算入限度額を超えた分は、一般の寄付金に係る損金算入限度額に算入できません。

本年1月1日～12月31日までにいただいた賛助会費・寄附金につきましては、来年の確定申告の際に必要な領収証等を、本年12月初旬頃から順次お送りする予定です。

控除の限度額等の詳細につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。

まだ賛助会員にご加入いただけていない方は、この機会に加入をご検討いただければ幸いに存じます。

お申し込みはFAX (03-5410-1822) にて、ご住所・ご氏名をご連絡ください。折返し、郵便振替票をお送りいたします。

会員の種類		年会費 (1口) ※1
個人 会員	特別維持会員	30,000 円
	一般会員	10,000 円
	シニア会員※2	6,000 円
	学生会員※3	5,000 円
団体 会員	学術団体会員※4	50,000 円
	企業、公益法人会員※5	100,000 円

※1 4月から翌年3月までを1年としております。

※2 70歳以上で、有給の職についていない方です。

※3 高専・短大・大学・大学院の在学者です。ご加入申込時に、在学を証明する書類（学生証のコピー等）を添付してください。

※4 学術研究団体（公益法人である学・協会を含む）、大学、試験研究機関等です。

※5 企業、企業の試験機関、公益法人、一般の団体です。

## データベース学会名鑑データ更新について

データベース学会名鑑については、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通を目的として、日本学術会議、国立研究開発法人科学技術振興機構、公益財団法人日本学術協力財団の協力の下、ウェブサイトのデータを更新いたしました。

学会名鑑に掲載しておりますデータは、日本学術会議が平成28年度に「協力学術研究団体」を対象に行いました実態調査を基としております。

操作面においては、各学協会がいつでもログインし、掲載情報を更新することが可能となっております。

平成29年度調査は10月より開始される予定となっておりますので、各学術団体の関係者の皆様におかれましては、引き続き、本事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

学会名鑑 URL : <https://gakkai.jst.go.jp/gakkai/>





## 出版物のご案内

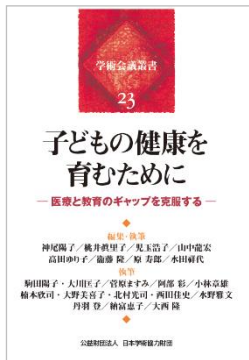
※お申込みは FAX にて 03-5410-1822



### 学術の動向

A4判・本体価格 720円＋税（送料込）  
 年間購読 8,230円（税・送料込）  
 賛助会員は無料配布

- 17年 7月号 科学者・技術者と軍事研究  
 —科学・技術と研究者倫理にかかわる諸問題の科学史的検討—  
 ITと創薬の融合  
 —ビッグデータとスーパーコンピューティングで生命現象を解く—
- 8月号 「卵子の老化」が問題になる社会を考える  
 —少子化社会対策と医療・ジェンダー—  
 202030は可能か  
 —「女性活躍推進法」の実効性を問う—
- 9月号 コミュニティを問い直す  
 —社会関係資本の光と影—  
 危機に瀕する学術情報の現状とその将来



### 学術会議叢書

A5判・本体価格 1,800円＋税（送料別）  
 賛助会員は割引価格 1,750円（税・送料込）

- |                        |                        |
|------------------------|------------------------|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築 | 20 放射能除染の土壌学           |
| 9 医療事故は予防できるか          | 21 高レベル放射性廃棄物の最終処分について |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画       | 22 地殻災害の軽減と学術・教育       |
| 16 食の安全を求めて            | 23 子どもの健康を育むために        |
| 17 ダーウィンの世界            |                        |
| 18 科学を文化に              |                        |



### 日学新書

新書判 本体価格 750円＋税（送料別）  
 賛助会員は割引価格 730円（税・送料込）

- 1 スポーツの科学
- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり

## 公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3

TEL 03-3403-9788

03-5410-0242

FAX 03-5410-1822

URL <http://jssf86.org/>